

案内

第12回 HOLOS 国際看護セミナー 2011

日時：11月20日(日)10:00～17:00

会場：笹川記念会館・国際ホール(東京都港区)

テーマ：アメリカにおける高齢者の緩和ケアとがん看護

プログラム：講演「アメリカにおける高齢者の緩和ケア」
「アメリカにおける高齢者のがん看護」キャロル・ロング
(ELNEC[End-of-Life Nursing Education Consortium]コメンター)／「がん緩和ケアの看護実践」田村
恵子(淀川キリスト教病院、がん看護専門看護師)、梅田
恵(緩和ケアパートナーズ、がん看護専門看護師)、山田
雅子(聖路加国際大学、地域看護専門看護師)、桑田美代
子(青梅慶友会病院、老人看護専門看護師)／質疑応答

コーナー

定員：400名

参加費：15,000円(テキスト付)

申し込み：専用申込用紙をFAX、または同内容のEメール、または下記ホームページより

問い合わせ：事務局

〒120-0005 東京都足立区綾瀬2-44-3-307

TEL：03-3838-5262

FAX：03-3838-5266

E-mail：takahashi@holos-universe.com

URL：http://www.holos-universe.com

案内

高知県立大学(旧高知女子大学)大学院入試案内

募集人員：看護学研究科(修士課程)看護学専攻15名

領域：家族看護学、精神看護学、小児看護学、がん看護学、
慢性看護学、地域在宅老人看護学(地域看護学コース・
在宅看護学コース・老人看護学コース)、看護管理学、
臨床看護学*、地域保健学*

*有職者が離職することなく学べるコース

出願期間：8月19日(金)まで

試験日：9月17日(土)、18日(日)

試験科目：英語、専門科目、小論文、面接

問い合わせ：高知県立大学 学生課 大学院担当

〒781-8515 高知市池2751-1

TEL：088-847-8580

URL：http://www.u-kochi.ac.jp/~grad/index.html

案内

東邦大学看護学部看護学科第10回公開講座

日時：10月30日(日)13:30～15:10(受付開始13:00～)

会場：東邦大学看護学部看護学科 第1・2講義室

テーマ：病原体から身を守るからだの働き

プログラム：講演Ⅰ「病原体から身を守る免疫の仕組みに
ついて」石川文雄(東邦大学医学部講師)／講演Ⅱ「ヒトと
共存する菌の役割」小林実祐(東邦大学看護学部教授)

定員：130名(先着順)

参加費：無料

申し込み：TELまたは下記アドレスまでEメールにて

申し込み先：東邦大学看護学部看護学科FD委員会公開講
座担当係

TEL：03-3762-9881(代)

専用E-mail：nrskouza@jim.toho-u.ac.jp

案内

聖ルカ臨床教育研究セミナー 2011

日時：10月22日(土)9:30～16:00

会場：ホテルラフォーレ東京(東京都品川区)

プログラム：「High quality research on the effects
of medical interventions(仮)」J.R.H.H. Groenwold,
MD, PhD(ユトレヒト大学医療センター臨床疫学助教)
／「演題調整中」Rafael Perera, MSc, PhD(オックス
フォード大学医療統計学講師)／「Preparation of High
Quality Manuscripts for Journal Publication(仮)」
Cynthia Mulrow, MD, MSc, MACP, (『Annals of In-
ternal Medicine』副編集長)／「Trends in Clinical

Research in Japan：2001-2010(仮)Osamu Taka-
hashi, MD, MPH, PhD(聖ルカ・ライフサイエンス研
究所臨床疫学センター副センター長)／Q & A

参加費：5,000円(昼食付)、賛助会員は無料

問い合わせ：聖ルカ・ライフサイエンス研究所

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1

TEL：03-5550-4101

FAX：03-5550-4114

E-mail：sllsi@luke.or.jp

URL：http://sllsi.luke.or.jp/

案内

日本精神衛生学会第 27 回大会

日時：12 月 10 日(土)・11 日(日)

※プレコンgres 12 月 9 日(金)

会場：佐賀大学医学部(佐賀県佐賀市鍋島)

テーマ：現代の日本人を考える—こころの復興を目指して
プログラム：

12 月 9 日

市民講座Ⅰ「引きこもりの現状と対策」谷口仁史，井上尚子／Ⅱ「認知症を抱える家族のストレスとその対処法」森久美子

12 月 10 日

教育講演「江戸時代の医学史—安藤昌益の精神病論を中心に」青木歳幸／特別講演「精神衛生に関する最先端研究—時計遺伝子の発見と現代的意義」杉田義郎／大会長講演「なぜ日本人大学生は自信がないのか—諸外国との比

較」佐藤武／シンポジウム「自我形成の発達と環境—多文化間における比較」Niwako Yamawaki(日本)，金鉉喜(韓国)，楊春燕(中国)，黒木俊秀(日本)

12 月 11 日

シンポジウム「Mental Crisis Response Team—東日本大震災における現状と精神衛生」重村朋子

参加費：(～10/31) 会員 4,000 円，非会員 5,000 円／学生・院生 1,000 円

演題申込：8 月末締切(詳細は下記ホームページ参照)

問い合わせ：事務局(佐賀大学保健管理センター：佐藤武)

〒840-8502 佐賀市本庄町 1 番地

E-mail：satot@cc.saga-u.ac.jp

URL：http://www.geocities.co.jp/satot1957/

案内

転倒予防医学研究会第 8 回研究集会

日時：10 月 2 日(日) 9:00～17:00

会場：ニッショーホール(日本消防会館)(東京都港区)

プログラム：教育セミナー「よりよい看護に向けた転倒予防の最新知見」①「特発性正常圧水頭症治療が引き出す要介護高齢者の生きる力」平田好文(熊本詫麻台病院院長)・②「ビタミン D と転倒・骨折予防」原田敦(国立長寿医療研究センター副院長)／パネルディスカッション「転倒リスクアセスメントツールを用いた応用と展開」①「スタッフのリスク意識を高める！ 転倒アセスメントを用いた実践」中間浩一(よみうりランド慶友病院リハビリテーション室室長)，②「エビデンスに基づく転倒アセスメントツールを用いた多因子介入プログラム」白石浩(今津赤十字病院リハビリテーション技術課課長)，③「回復期リハビリテーション病棟における転倒リスクアセスメントシートを用いた転倒防止対策」藤田正明(伊予病院院長)，④「大学病院における転倒リスクスコアを用いた取り組み」森本剛(京都大学大学院医学研究科医学教育推進センター講師)，⑤「公立陶生病院における転倒防止対策の取り組み—臨床と看護系大学院のコラボレーションによる転倒リスクアセスメントツールの改訂と転倒防止対策」森田恵美子(公立陶生病院看護管理部長)／

シンポジウム「筋肉減少症(サルコペニア)と転倒予防」①「筋肉の基礎アップデート」橋本有弘(国立長寿医療研究センター研究部長)，②「筋肉減少症新しい診断基準」原田敦，③「一般住民における筋肉減少症と転倒予防」金憲経(東京都健康長寿医療センター研究所研究副部長)，④「高齢患者における筋肉減少症と転倒予防」神崎恒一(杏林大学医学部高齢医学講座教授)／特別講演「我が人生の歌語り」クミコ

定員：700 名

参加費：会員 6,000 円，非会員 7,000 円(いずれも昼食弁当付)，学生 2,000 円(当日受付のみ・弁当なし，要学生証提示)

申し込み：①参加者氏名(フリガナ)，②所属先／職種(資格等)，③会員／非会員の別，④参加票送付先の〒住所，TEL，FAX，所属先か自宅かを明記)を事務局まで E-mail，FAX，ハガキのいずれかで

申し込み・問い合わせ先：事務局

〒104-0045 東京都中央区築地 1-9-4 ちとせビル 3F
TEL & FAX：03-3544-6112

E-mail：tentou@ellesnet.co.jp

URL：http://www.tentouyobou.jp/

案内

日本ヒューマンケア科学学会第4回学術集会

日時：10月22日(土)

会場：日本赤十字秋田看護大学

テーマ：保健医療福祉の視点からみたスピリチュアルケアと今後の展望

プログラム：会長講演「今、あらためて問うスピリチュアルケアとは」藤井博英(日本赤十字秋田看護大学)／基調講演「認知症高齢者におけるスピリチュアルケア」大和田猛(青森県立保健大学)／シンポジウム「保健医療福祉の視点からみたスピリチュアルケア(仮)」／ポスターセッション／市民公開講座

参加費：

(～9/16)会員 4,000 円、非会員 5,000 円、学生 1,000 円

(当日) 会員 5,000 円、非会員 6,000 円、学生 1,000 円

申し込み：ホームページ(<http://www.rcakita.ac.jp/jahcs4th/index.html>)より

問い合わせ：事務局

〒010-1492 秋田市上北手猿田字苗代沢 17-3

日本赤十字秋田看護大学看護学部内 精神看護学領域

FAX：018-829-3030

E-mail：muta@rcakita.ac.jp

URL：http://www.humancare-s.jp

案内

緩和ケアに関心のある人のためのエンカウンター・グループ

日時：11月3日(木・祝)～6日(日)3泊4日

場所：グループ・イン ほりのや(山梨県南都留郡山中湖村)

スタッフ：広瀬寛子(戸田中央総合病院)／早川千恵子(CESC)

定員：10名

参加費：研修費 27,000 円、宿泊・食費 28,000 円

申込方法：氏名、年齢、所属、住所、電話番号、参加希望理由を記入した参加申込書を下記へ送付のうえ、申込金 1 万円を振込む

申込締切：10月3日(月)

申込金振込先：みずほ銀行三鷹支店(普) 4646396

緩和ケアにかかわる人のためのエンカウンター・グループ代表 広瀬寛子

申込書送付先：広瀬寛子

〒335-0023 埼玉県戸田市本町 1-19-3

戸田中央総合病院看護カウンセリング室

TEL：048-442-1111 内線 393

E-mail：kanwa_care@yahoo.co.jp

案内

京都橘大学看護国際フォーラム 2011

日時：11月20日(日)13:00～17:00

会場：国立京都国際会館「Room A」(京都府京都市左京区)

タイトル：看護実践や看護教育の現場で臨床倫理をいかに育てるか?

プログラム：「基調講演」Carol Taylor(Director, Center for Clinical Bioethics, Georgetown University)／「シンポジウム」高田早苗(日本赤十字看護大学学長)、宇佐美しおり(熊本大学大学院生命科学研究部教授)、藤野みつ子(滋賀医科大学医学附属病院副院長・看護部長)

定員：500名(先着順)

受講料：3,000 円(税込)

申し込み：①氏名、②住所、③電話番号を京都橘大学エクステンションセンターまで

申込受付開始：8月18日(木)

問い合わせ：京都橘大学エクステンションセンター

TEL：075-574-4186(平日 8:45～17:15)

FAX：075-574-4149

E-mail：ktnc@tachibana-u.ac.jp